

大阪市学校園教職員組合（大阪市教） 主催

2027 年度採用（2026 年度実施）大阪市教員採用選考テスト対策講座

## 教採突破講座①「次年度スタート」

2024 年度（令和6年度）から実施の「大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト」出願受付期間と一次面接試験・二次面接試験の日程が早くなりました。2026 年度（令和8年度）実施の教員採用試験は2月5日（木）に実施要項が発表され、出願期間は**3月2日（月）～4月13日（月）、1次面接試験は5月30日（土）**から始まります。

2026 年度の日程は、学校現場に勤務しながら「教員採用選考テスト」を受験する現職講師（臨時的任用の教職員）への配慮はなく、学校現場で働く現職講師のみなさんにとっては、1学期の一番忙しい時期と面接試験の日程が重なることになります。現職講師のみなさんからも「私たち現職講師の都合を無視している。」「試験のことを考えると、辛くなるときがある。」など、学校で勤務をしながらの受験の大変さを訴える声が出ています。

「地方公務員法・第15条」には「職員の任用は、この法律の定めるところにより、受験成績、人事評価その他の**能力の実証**に基づいて行わなければならない。」と書かれています。私たち大阪市教は、すでに学校現場で**「能力の実証」**がされている現職講師のみなさんが、評価され合格する制度への改善を求めています。

2026 年度の「教採突破講座」では、**大阪市で働く現職の先生方**といっしょに、**現職講師の方の「相談・交流・学びあい」**の取り組みや、**忙しい時期でも準備ができる「教員採用選考テスト」の試験対策（面接練習・筆記試験対策など）のコツ**をお伝えします。どんな悩みでも、気軽に相談してください！



大阪市教ホームページ

<https://osaka-shikyo.org/>

申し込みは、大阪市教のホームページの登録欄から、名前、勤務校、連絡先、受験校種などを入力して、**事前に登録**してください。

参加費は2000円です。（大阪市教の組合員の方は無料です。）

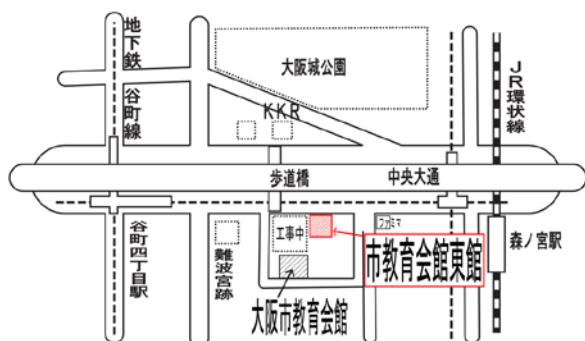
日時：2026 年 **3月14日（土）** 18時～19時30分ごろ

会場：大阪市教育会館 東館 402 号室（地下鉄谷町四丁目・JR森之宮駅から徒歩8分）

講師：大阪市教に加入している教職員（大阪市で働く「現職の先生方」です。）

内容（予定）・2026 年度 「大阪市教員採用選考テスト」の心構え

- ・エントリーシートの書き方
- ・一次面接練習など



2026 年度教採突破講座の日程

※ 変更することもあります。

②4月25日（土）13:45～

③5月9日（土）18:00～

④7月25日（土）13:30～

⑤7月27日（月）18:00～

会場：大阪市教育会館 東館

※②③、④⑤は同じ内容。

主催 大阪市学校園教職員組合（大阪市教） → ☆ 裏面もご覧ください。

問い合わせ先 tel. … 06-6910-8700 Eメール … o-sikyo1 (いち)@sea.plala.or.jp

**ガーベラ  
だより**

## 子どもの笑顔 頑張ろうと思ひ溢れ

この1年間で、教員採用試験や授業の進め方、児童との関わり方等多くのことを学びました。ですが、子どもとの関わり方や授業の基本など、学ぶことが多く残っています。6年生は卒業の時期が迫

り、それ以外にも参観等で3学期も忙しい日々です。日々他者と手を取りあって協力していくことが何よりも重要だと感じました。

子どもの笑顔や少し学校全体が見えてきたのもあって、でき

ることが増えて来ました。基礎基本を教えてくださる先生や、子どもに助けられている自分。そして組合の方々にも感謝を忘れてはいけな

いと思っています。正規の職員と同じ

仕事量を抱えながらですが、校務分掌としての役割等も何とか理解し始め、1人の職員として日々試行錯誤を続けています。その中で、心や体が疲弊することは当然だと思っています。かく言う私もまだまだ仕事には慣れず、夜遅くまで残ることもあります。しかし子どもの笑顔を見ると頑張ろうと思ひが溢れてきます。

**ガーベラ  
だより**

## やりがいある仕事 支える教員加配を

24年度途中から働き始めました。自分の人生の中で新たなスタートを切ったなと感じています。憧れていた教員という仕事は想像以上に大変な反面、やりがいという言葉がとても合う職業だと実感しています。

初任校での勤務は、周囲の方に支えられこの職について本当に良かったと心から思えたほど楽しくあつたという間でした。その反面、課題や反省点に気づく間もないほどの日々の業務の多さに圧倒されていたなとも思います。

今思えばあれで良かったのだろうか、と思うこともありま

す。年度途中での交代であったこともありますが、前任の方の引き継ぎだけでは

日々の業務をこなすのは難しいと感じました。

現在の学校へ勤務となり、加配がある恵まれた環境です。教員が多いと子どもたちのために尽くせる力が何倍にもできる、と今の職場で毎日のように話し合っています。子どもたちのために、学校への支援が少しでも手厚くなればよいなど願っています。

大阪市教は、現職講師をしながら、「教員採用選考テスト」の合格をめざすみなさんを応援しています。そして「教採突破講座」に、多くの現職講師のみなさんの参加をよびかけます！

大阪市教ホームページ

<https://osaka-shikyo.org/>

